



平成30年3月30日

各 位

上場会社名 日本ラッド株式会社
代表者 代表取締役 大塚 隆一
(コード番号 4736)
問合せ先責任者 執行役員 経営企画室長 土山 剛
(TEL 03-5574-7800)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成29年11月6日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成30年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,600	250	260	291	67.97
今回修正予想(B)	3,120	160	170	230	53.72
増減額(B-A)	△480	△90	△90	△61	
増減率(%)	△13.3	△36.0	△34.6	△21.0	
(ご参考)前期実績 (平成29年3月期)	3,219	232	241	252	59.21

修正の理由

売上高については、主力のビジネスソリューション事業については堅調に推移したものの、地方拠点における納品不具合に起因する一時的な売上減の影響を克服するには至らず、またプロダクトマーケティング事業における主力商品のDLPの前倒し製造中止、IoT事業における消防向け開発の予想を上回る落ち込み等が影響し、それぞれ高度会議システムの販売拡大と、工場向けIoTソリューションの伸びをもってしてもカバー仕切れませんでした。特に第4四半期に予定していた高度会議システムの大口クライアントでの導入が延期となり、メディカル関連、ビッグデータ関連開発においても複数の大口案件が来期に繰り越しとなったことから、前回公表値から減収となる見込みです。

損益面では、上記の理由で売上高が減少したことに伴い、売上総利益が減益したことにより、営業利益、経常利益及び当期純利益についても、前回公表値より減益となる見込みです。

なお、本業績予想の修正に伴う期末配当予想の変更はありません。

※上記の予想は、当社が現時点で入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる結果となる可能性があります。

以 上